第１学年　道徳科（人権）学習指導案

１　主題　　友達を思う心

２　主題設定の理由（省略）

３　ねらい

友達と仲よくし，思いやりをもって助け合っていこうとする態度を育てる。

４　指導計画

主題に関する人権学習

これまでの学習

○道徳科「こころはっぱ」（東京書籍）
　友達に温かい言葉をかけ，誰とでも仲よく助け合っていこうとする態度を育てる。
・・・１時間

○学級活動「こころはっぱの木を育てよう」
　友達がいてよかったことやうれしかったことを葉っぱに書き伝え合い，友達のよさについて考えさせる。　・・・１時間

○道徳科「かずひろくん」（ひかり）
　相手の気持ちを考えて言葉をかけたり，行動したりすることの大切さを知り，誰とでも仲よく助け合っていこうとする態度を育てる。　・・・１時間

現在の学習

○道徳科
「二わのことり」（東京書籍）
・・・２時間
（本時２／２）

これからの学習

○道徳科
「じゃんけん」（ひかり）
　相手の気持ちを考えずに行った言動が，いかに相手の心を傷付けるかに気付かせ，自分がその場にいたらどのように行動するべきかを考え，行動しようとする態度を育てる。　・・・１時間

主題に関わる教科等・行事

○運動会
　勝敗にかかわらず，友達と力を合わせて競技に取り組んだり，応援したりし，仲間と共に助け合っていこうとする態度を育てる。　・・・４時間

○国語科「くじらぐも」
　叙述をもとに想像を膨らませ，友達と力を合わせて音読劇を行い，仲間意識を高める。　・・・８時間

○体育科「ボールなげゲーム」
　きまりを守って友達と仲よくボールなげゲームをしようとする態度を育てる。　・・・８時間

○生活科「秋のおもちゃまつりをしよう」
　友達と協力して，おもちゃ作りや遊び方を工夫し，思いやりをもって園児と楽しく遊ぼうとする態度を育てる。また，おもちゃまつりを成功させ，達成感を味わわせる。　・・・10 時間

主題を支える常時指導

聞き方名人になろう（ＰＢＳ）
　話し手に体を向けて，しっかりと話を聞けるようにする。

朝のスピーチ
　自分の思いを伝えようとする意欲や表現力を養うとともに，友達の話を共感しながら聞く態度を育てる。

みんなで歌おう
　毎月決めた歌を歌い，みんなで心を合わせて歌う心地よさを感じ取れるようにする。

今日のすてきを伝えよう
　帰りの会で，友達が頑張っていたことや，すてきだなと思ったことなどを伝え合い，自尊感情を高める。

5　本時の学習

（1）目標

友達の気持ちを考え，誰とでも仲よく助け合っていこうとする態度を育てる。

ねらいとする道徳的価値	Ｂ－（9）　友情，信頼

（2）普遍的な学習のテーマ　　仲間づくり

（3）展開

学習活動	指導上の留意点
1　前時を振り返り，本時の学習課題をつかむ。 みそさざいは，どうしてやまがらのいえにいったのだろう。	○みそさざいの行動に注目させ，学習の方向付けをする。
2　みそさざいの気持ちを話し合う。 ・うぐいすの家にいるとき ・うれしそうなやまがらを見たとき	○役割演技を行い，みそさざいの葛藤する気持ちを深められるようにする。 ○心の葛藤を乗り越えて，友達のことを思って行動したみそさざいのすばらしさに気付かせる。 ○友達が喜んでいる姿を見ると，自分もうれしい気持ちになることに共感させる。　②
3　自分たちの生活を振り返る。	○生活の具体的な場面を示し，どのように行動すべきか考えさせる。
4　本時のまとめをする。	○これからの生活の中で，友達の気持ちを考えて行動し，仲よくしていこうという意欲を高める。　①

（4）評価

・友達の気持ちを考えて，誰とでも仲よくしていこうという意欲を高めることができたか。

（価値的・態度的側面）①

・友達の意見をしっかりと聞いて，自分の考えを伝えることができたか。　（技能的側面）②